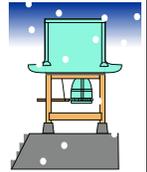




福島小学校だより

ふくしま

No. 8
平成28年11月30日



ホームページ <http://www9.wakayama-wky.ed.jp/fukushima/>

小学生にも広がるネット依存

校長 嶋本 憲司

現在、スマートフォン（スマホ）の普及により、スマホを持つ子が小学生にも急増しています。スマホを持つ子の中には、深夜までスマホを使ってネットを利用し、習慣化してしまうことが少なくありません。

先日、和歌山大学教育学部附属教育実践総合センター准教授 豊田充崇 先生を話を聞く機会がありました。その中で、先生は、スマホが悪いのではなく、適切な使い方ができていないことに問題があるとおっしゃっていました。また、学習アプリだからと言って安心してはいけません。学習するゲームを行い、できるようになっていくことに喜びを感じて没頭することで、依存症になってしまうケースもあるとおっしゃっていました。

最近の調査では、パソコンやスマホなどのゲームや電子メール・LINEなどに夢中になりすぎてやめられない「ネット依存」の中高生が、全国で約52万人近くいるそうです。また、20歳以上の約4%がネット利用に問題があり、ネット依存の傾向があるとされています。

警視庁が小中高校生を対象にして行ったアンケートでは、高校生41.3%、中学生31.7%、小学生7.1%に高依存傾向があるという結果が出ています。また、高依存の子は、「スマホが手元になると不安になる」「友達と遊んでいても、食事をしていてもスマホをいじる」「寝る時もスマホが近くにないと落ち着かない」「予定の時間になってもスマホでネットをやめられない」「宿題などをしなければならなくてもスマホを使ってしまう」「ネットをしているとほっとする」などと答えています。また、「寝る時間が遅くなった(65.6%)」「成績が悪くなった(36.8%)」「メールがきていないかいつも気になる(52.8%)」とも答えています。「見知らぬ人と知り合うのが楽しい(40.6%)」「知り合った相手と実際に会った(15.5%)」と答えている子もいます。

では、どうすればネット依存は防げるのでしょうか。「夜〇時以降は利用しない」「夜間は端末を居間で充電する」「約束を破ったら保護者が〇日間スマホを預かる」などの利用のルールを決めたり、「アプリのインストール制限をかける」「こども安心ネットタイマーなどのルータを使って制限をかける」等が考えられます。しかし、保護者自身がはまっているケースもあります。子どもは、保護者の様子をよく見ているものです。保護者自身が、子どものお手本となる使い方をしてほしいと思います。

12月の学校行事予定です。

1 (木) 交通・挨拶指導 4・5・6年歯科健診	7 (水) 委員会活動 集金二日目 いじめなくそうデー	22 (木) 2学期終業式 11時30分下校
2 (金) 4・5・6年市音楽会	8 (木) 2・3年集会発表	12/29～1/3 は、学校が閉まっています。
3 (土) 子どもセンター行事	12 (月) ALT英語活動	1/6 (金) 3学期始業式 11時30分下校
6 (火) 集金一日目 4・5・6年学習到達度調査 3年花王石鹸見学 スクールカウンセラー来校	14 (水) クラブ活動 15 (木) 校外児童会 20 (火) スクールカウンセラー来校	



ほめ言葉のシャワー



11月から2年生は、学級で「ほめ言葉のシャワー」を朝の会に行っています。道徳の時間に自分の短所と長所は何か？というお勉強をしました。その中で驚いたことに、子どもたちから「自分の短所はたくさん見つけられるけど、長所はわからない。」という声がたくさん出て来ました。中には「長所なんか一つも思い浮かばない！」という子もいました。いやいや。一人ひとりたくさん、いいところ・素敵な所はあるよ！みんなで見つけていこう！という話し合いをきっかけに、「ほめ言葉のシャワー」を始めました。

◎ほめ言葉のシャワーとは

福岡県の小学校教諭。菊池省三先生が考案したものです。一人ひとりのよいところを見つけて、クラス全員が褒め合う活動です。一日に一人ずつ、朝の会に前へ出てクラス全員からほめ言葉の“シャワー”を浴びるのです。全員が「ほめ言葉のシャワー」を言い終わると、シャワーを浴びた子が、感想を述べます。(実際のやり方には原則として、「事実・一文+気持ち・一文」で発表するとなっていますが、2年生では、いいところや頑張っているところを伝え合おうという簡単な方法で取り組んでいます。)



まだまだ取り組みをはじめたばかりです。最初は「〇ちゃんのよいところは、優しいところです。」などのシャワーが多く出てきていました。しかし最近、「〇ちゃんのよいところは、最後まであきらめず丁寧に字を書くところです。」「△くんのよいところは、お友だちに声をかける優しいところです。」など、具体的に相手のよいところを見つけ、伝えられるようになってきました。シャワーを浴びた子は「嬉しい。」「照れる。」など少し恥ずかしそうに笑っています。そのような温かい空気の中で一日を始めることができます。

互いに認め合い、お友だちの良い所をたくさんみつけてほしいと考えています。お友だち同士のつながりを大切に、マイナス言葉ではなく、プラス言葉が行き交う学級づくりを目指しています。